

6-1

世代間交流の取り組み

大家族を目指して

職員教育

世代間交流

デイ 江東園ケアセンターつばきふれあいの

統括相談員 菅 聡子	デイサービス職員・知的障害者通所更正施設職員
東京都江戸川区春江町2-5-15	
TEL：03-5636-6211	E-mail：tubaki-day-sw@kotoen.or.jp
FAX：03-5636-6215	URL：http://www.kotoen.or.jp

今回の発表の施設 またはサービスの 概要	社会福祉法人江東園が母体であるケアセンターつばきは、平成18年4月に開設し、知的障害者通所更正施設・デイサービス・訪問介護が併設された施設です。1階には、C a f eがあり、地域に開放された施設です。
----------------------------	---

<p style="text-align: center;">〈取り組んだ課題〉</p> <ul style="list-style-type: none">知的障害者と高齢者の交流の構築各職員の交流に対する認識の統一と意識の向上ケアの質の向上 <p style="text-align: center;">〈具体的な取り組み〉</p> <ul style="list-style-type: none">新設の施設であった為各職員に本法人の理念を中心とした交流の大切さを学ぶ園内研修の実施具体的な交流内容の検討→実施交流内容の改善定期的な分析と評価・検討	<p style="text-align: center;">〈活動の成果と評価〉</p> <ul style="list-style-type: none">○開設し3年目を迎える今年度は、今まで構築してきた交流の機会に加え、日常の活動内容で各フロアーをいききすることが行えて来ている。○各職員が各フロアーの隔たりをなくしたことで交流の大切さを認識した。 <p style="text-align: center;">〈今後の課題〉</p> <ul style="list-style-type: none">○ 交流の日常化○ 全体的な交流ではなく個人的な交流の促進
---	---

【メモ欄】